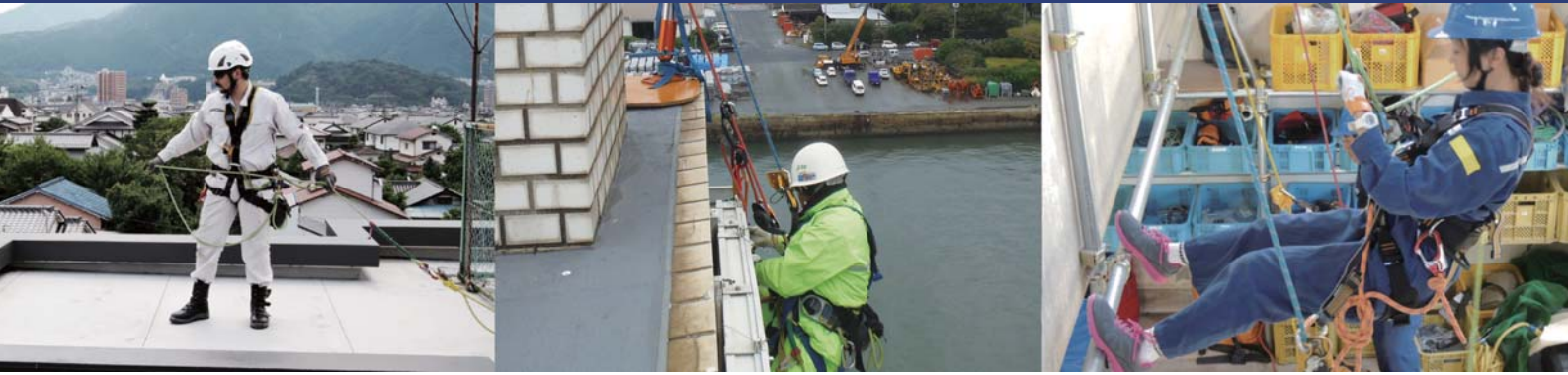




毎日無事帰宅をするためのオンサイトシステムが提供する“高度高所作業技術訓練”

Technical Work at Height - Training Program (TWAH-T)™



ロープ高所作業での危険防止のため労働安全規則が改定され特別教育の受講が必要になりました

ご存じですか？ 特別教育の未受講者はロープ高所作業を行えなくなります

高さ2メートル以上の場所では、墜落の危険を防止するため作業床の設置が義務づけられています。(安衛則第518条第1項)しかし、作業床の設置が困難なところでは例外的にロープで身体を保持するロープ高所作業が必要となります。そのロープ高所作業が行われる中、身体を保持するロープの結び目がほどもたり、ロープが切れることなどによって墜落する労働災害が発生しており、厚生労働省は労働安全衛生規則及び安全衛生特別教育規程を一部改正(※)し、ロープ高所作業を行う場合、**ライフライン設置、作業計画の策定、特別教育の実施**などを新たに義務づけました。

※改正労働安全衛生規則の一部改定は平成27年8月5日に公布となり、平成28年1月1日に施行となりました。改正安全衛生特別教育規程は平成28年7月1日に施行。



教育受講にオススメ

オンサイトシステムがご提供する

TWAH-T ロープ高所作業特別教育コース

当社では、高度高所作業技術訓練 **Technical Work at Height - Training Program (TWAH-T)™** という技術講習をご提供させて頂いており、アメリカ合衆国 OSHA の一般市民レスキュー基準の規定にされている条項やイギリス安全衛生庁 H S E 高所作業規則2005等が示すものを核とした先進技術を取り込み、常に安全な現場作業を行って頂く為のお手伝いをさせて頂いております。この度の日本における法令改正に伴い、労働安全衛生規則及び安全衛生特別教育規程が示すロープ高所作業というカテゴリーを反映した「ロープ高所作業特別教育コース」を平成28年1月より新たにご提供。法令の定める事柄はもとより、現場に則した対策や、ロープレスキューの視点から講習内容を成熟させた特別教育コースとなります。

対象者	ロープ高所作業の実務を行われる方。作業指揮者及びそれに興味のある方。		
定員	1コースの定員は12名(先着順に受付し定員に達し次第、次の開講コースに割り振ります)		
場所	オンサイトシステム 可部トレーニングセンター(広島県広島市) もしくは、出張講習(訓練可能な施設、その他諸条件を満たす必要があります。)		
教科内容	学科	1.ロープ高所作業に関する知識(1時間) 2.メインロープ等に関する知識(1時間) 3.労働災害の防止に関する知識(1時間) 4.関係法令(1時間)	4時間
	実技	1.ロープ高所作業方法、墜落による労働災害の防止措置、安全帯、保護帽の取り扱い(2時間) 2.メインロープ等の点検(1時間)	3時間
	(学科+実技)合計時間 7~8時間を予定		
確認書類	当日、本人確認ができるものをご持参下さい。		
発行書類	TWAH-T ロープ高所作業特別教育 受講修了証(学科+実技)		

※ Technical Work at Height - Training Program™ (TWAH-T) の名称とロゴは Onsite System Inc. の登録商標です。

※ TWAH-Tは、Technical Work at Height - Training Program (TWAH-T)™ の略称です。

※ OSHA ... アメリカ労働省の労働安全衛生局

Onsite
System Inc.

Onsite System Inc.

可部トレーニングセンター 〒731-0231 広島県広島市安佐北区亀山1-11-4 KBM亀山



www.onsightsystem.com

TWAH オンサイトシステム



TEL・FAX

082-557-8477

営業時間 土日・祝日は休業です

平日 9:00 ~ 17:30